(社)日本伝熱学会東北支部
第51期総会資料

平成25年5月11日（土）
於　東北大学流体科学研究所
21世紀COEプログラム棟3階 セミナー室

1. 総会　(15:00 ～ 16:00)

次第

支部長挨拶

(1) 第1号議案　　平成24年度（第51期）事業報告

(2) 第2号議案　　平成24年度（第51期）会計報告

(3) 第3号議案　　平成24年度（第51期）監査報告

(4) 第4号議案　　平成25年度（第52期）事業計画（案）

(5) 第5号議案　　平成25年度（第52期）予算（案）

(6) 第6号議案　　平成25年度（第52期）役員改選（案）

(7) その他

2. 春季講演会（16:00 ～ 17:45）

講演(1)　岩手大学工学部機械システム工学科　教授　藤田 尚毅　氏
「小型2ストロークエンジンにロマンを求めての旅路」

講演(2)　東北大学流体科学研究所　准教授　小宮 敦樹　氏
「光学干渉計を用いた複雑系拡散場可視化技術の開発」

3. 交流会　(18:00～)

於　東北大学流体科学研究所1号館2階　会議室

第1号議案

平成25年3月31日

第51期事業報告書

責任者　小原　拓　印

① 第12回学生発表会

主催：日本伝熱学会東北支部
共催：日本伝熱学会学生委員会、東北伝熱懇話会
日時：平成24年5月12日(土)　12:45～14:45
場所：東北大学流体科学研究所（21世紀COEプログラム棟3階セミナー室）
参加者数：45名
内容：

1. 超音速マイクロノズルの流路壁面における熱伝達特性
   ○髙橋佑弥、岡島淳之介、小宮敦樹、円山重直（東北大流体研）
2. 空洞量子効果を利用した断熱の可能性に関する理論的研究
   ○釣巻瑶一郎、小針達也、岡島淳之介、小宮敦樹、円山重直（東北大流体研）
3. 粘結炭の単一粒子の軟化溶融状態における気孔成長挙動の比較
   ○外石安佑子、山崎義昭、内田中、齋藤泰洋、青木秀之（東北大工）、野村誠治、有馬孝、窪田征弘、林崎秀幸（新日本製鐵）
4. 仙台市の下水処理施設を考慮した微細藻類由来バイオ燃料生産システムの評価
   ○倍賞弘平、齋藤泰洋、青木秀之（東北大工）
5. プレート熱交換器の性能に及ぼすインナーフィン配置およびパス数の影響
   ○安齋孝、佐藤究、藤川直之、松浦竜平、松康太郎、小川清、佐々木直栄（日本大工）
6. 融雪屋根一体型太陽光モジュールにおける滑雪実験(14:15～14:30)
   ○佐藤康裕、豊田祐大、横山孝男（山形大工）、岩井俊平（マキテック）
7. 自律的で自由自在に水面を移動できる推進機構を備えた回転円すい浮体式水質浄化装置の開発
   ○竜優介、足立高弘（秋田大）

<u>優秀プレゼンテーション賞</u>

受賞者名（所属）：外石安佑子（東北大）
受賞対象論文名：粘結炭の単一粒子の軟化溶融状態における気孔成長挙動の比較

受賞者名（所属）：安齋孝(日本大工)
受賞対象論文名：プレート熱交換器の性能に及ぼすインナーフィン配置およびパス数の影響

② 東北支部第50期総会

日時：平成24年5月12日(土)　15:00～16:00
場所：東北大学流体科学研究所（21世紀COEプログラム棟3階セミナー室）
参加者数：25名、委任状27名
内容：
　支部長挨拶
(1) 第1号議案　平成23年度(第50期)事業報告
(2) 第2号議案　平成23年度(第50期)会計報告
(3) 第3号議案　平成23年度(第50期)監査報告
(4) 第4号議案　平成24年度(第51期)事業計画（案）
(5) 第5号議案　平成24年度(第51期)予算（案）
(6) 第6号議案　平成24年度(第51期)役員改選（案）
(7) その他

③ 春季講演会

主催：日本伝熱学会東北支部
共催：東北伝熱懇話会
日時：平成24年5月12日(土)　16:00～17:45
場所：東北大学流体科学研究所　(21世紀COEプログラム棟3階セミナー室)
参加者数：44名
内容：
講演(1)「地中熱交換器の採熱特性」
秋田大学大学院工学資源学研究科機械工学専攻　田子 真 氏

講演(2)「コークス研究と伝熱問題」
東北大学大学院工学研究科化学工学専攻　青木 秀之 氏

④ 化学工学会熱工学部会セミナー「排熱回収技術の実例と今後の展開」

主催：化学工学会熱工学部会
共催：青森県工業技術教育振興会、青森化学工学懇話会、
　日本伝熱学会東北支部、東北伝熱懇話会
日時：平成24年7月13日(金)　13:30～17:30
場所：八戸グランドホテル
参加者数：34名
内容：
講演(1)「亜鉛・鉛同時製錬システムと排熱回収」
八戸製錬㈱設備技術課　平佐 俊一朗 氏

講演(2)「都市ごみ焼却施設の排熱回収」

荏原環境プラント㈱技監　石川 龍一 氏

講演(3)「エネルギー回収利用に向けた直接接触式潜熱蓄熱法開発」
室蘭工業大学　埜上 洋 氏

講演(4)「DFR 熱交換機の特性と排熱回収への応用」
一関工業高等専門学校　千葉 陽一 氏

⑤ 化学工学会東北支部第 17 回東北ジョイント夏季セミナー

主催：化学工学会東北支部
共催：福島化学工学懇話会、宮城化学工学懇話会
協賛：青森化学工学懇話会、秋田化学工学懇話会、岩手化学工学懇話会、
山形化学工学懇話会、日本伝熱学会東北支部、東北伝熱懇話会
日時：平成 24 年 8 月 24 日(金) 13:00～25 日(土) 11:55
場所：飯坂温泉　飯坂ホテル聚楽
参加者数：32 名
内容：

講演(1)「マイクロリアクタによるナノサイズ複合酸化物粒子の調製」
山形大学大学院理工学研究科　木俣 光正 氏

講演(2)「蛋白質のスマートデザイン：固相基質分解酵素を例に」
東北大学大学院工学研究科　梅津 光央 氏

講演(3)「ヒューマン・インダストリアル・センシングーあえて『どこでも化学工学』にこだわるー」
福島工業高等専門学校物質工学科　車田 研一 氏

講演(4)「アモノサーマル法による GaN 基板結晶の育成」
東北大学多元物質科学研究所　横山 千昭 氏

講演(5)「異分野融合技術による三陸海産バイオマスからの機能性食品素材の生成」
一関工業高等専門学校物質化学工学科　長田 光正 氏

講演(6)「ホタテガイ中腸腺からのＣｄ除去およびＥＰＡ精製」
八戸工業高等専門学校物質工学科　齊藤 貴之 氏

講演(7)「二酸化炭素による粘度低減と霧化技術の可能性について」
(独)産業技術総合研究所コンパクト化学システム研究センター　鈴木 明 氏

⑥ 日本伝熱学会東北支部秋季伝熱セミナー

主催：日本伝熱学会東北支部

共催：東北伝熱懇話会
日時：平成 24 年 10 月 13 日(土) 13:15～14 日(日) 10:00
場所：山形大学工学部 100 周年記念会館セミナー室、黒沢温泉 ゆさ
参加者数：67 名
内容：
開会挨拶　日本伝熱学会東北支部長　圓山重直

講演(1)「雪の物性と雪害」
防災科学技術研究所雪氷防災研究センター新庄支所　阿部 修 氏

講演(2)「有機エレクトロニクスによるイノベーションへの挑戦」
山形大学有機エレクトロニクス研究センター センター長　大場 好弘 氏

施設見学　山形大学有機エレクトロニクス研究センター

⑦ 日本エネルギー学会東北支部講演会ならびに見学会
主催：日本エネルギー学会東北支部
協賛：日本伝熱学会東北支部
日時：平成 24 年 11 月 15 日(木) 13:00～16 日(金) 11:50
場所：ハーネル仙台
参加者数：52 名
内容：
講演(1)「シェールガス、BCL、CCS の開発で原発不要か？」
東北大学名誉教授　三浦 隆利 氏

講演(2)「今後のエネルギーミックスにおける天然ガスの果たす役割とスマートエネルギーネットワークの構築」
東京ガス(株)エネルギー企画部　山田 航也 氏

講演(3)「250MW石炭ガス化複合発電（IGCC）実証プロジェクトの成果」
クリーンコールパワー研究所　石橋 喜孝 氏

講演(4)「カナダにおけるシェールガス事業開発～三菱商事の取り組み」
三菱商事(株)エネルギー事業グループ　江川 哲子 氏

見学会　東北電力㈱仙台火力発電所

⑧ 第 15 回化学工学会学生発表会（米沢大会）
主催：公益社団法人化学工学会
共催：化学工学会東北支部・関東支部・北海道支部・東海支部、人材育成センター

協賛：青森化学工学懇話会、岩手化学工学懇話会、福島化学工学懇話会、日本伝熱学会東北支部、東北伝熱懇話会、日本エネルギー学会東北支部

後援：文部科学省

日時：2013 年 3 月 2 日(土) 9:30 ～ 19:30

場所：山形大学工学部（米沢市）

参加者数：163 名

内容：

特別講演「有機エレクトロニクス研究と環境問題～コア技術を核とした新産業集積化への挑戦～」

山形大学有機エレクトロニクス研究センター長　大場 好弘 氏

一般発表（学生）

平成 24 年度（第 51 期）会計報告・監査報告

平成25年3月31日現在

東北支部

第51期会計報告書

責任者　小原　拓　印

監　査　塚田　隆夫　印

監　査　廣瀬　宏一　印

月／日	摘　　要	収　入	支　出	残　高	備　考（書類番号等）
4月1日	前年度繰越金	592,909		592,909	資料1
5月12日	支部総会・講演会・懇親会	122,000	122,294	592,615	資料2
8月8日	支部活動費	83,000		675,615	資料1
8月13日	預金利息	44		675,659	資料1
10月13日	秋季伝熱セミナー	842,000	889,843	627,816	資料3-1～3-4
1月18日	切手代		17,000	610,816	資料4
2月18日	預金利息	50		610,866	資料1
3月8日	残高証明書発行手数料		630	610,236	資料5
3月12日	東北支部関係基金に積み立て		200,000	410,236	資料6

注1. 総会の資料にしますので、必要な内容は必ず記載してください。
注2. 伝熱学会の会員から監査を選び、監査を受けてください。領収書等の証拠書類は事務局までお送り下さい。
注3. 3月15日までに（必着）ご返送ください．お手数ですが，押印のある正式版を事務局宛に郵送で，ファイルを事務局（office@htsj.or.jp）までe-mailの添付ファイルでお送り下さい．

残高証明書

（作成日）
25 年 4 月 2 日

社団法人　日本伝熱学会　東北支部
理事　圖山　重直　様

株式会社 七十七銀行
（発行店）芭蕉の辻支店

貴名義の下記 預○金 貸出金等 について 25 年 3 月 31 日 現在の残高を次のとおり証明いたします。

（取引店）本店営業部　　（明細別紙）

取引の種類	口数	口座番号	金額	摘要
普通預金	1		¥410,236	
＊預金合計＊	1		¥410,236	
以下余白				

（注１）この証明書の金額は訂正いたしません。
（注２）「摘要」欄の金額は「内未決済の手形・小切手の残高」を示します。

七十七銀行　　71870L(2/2)

第 4 号議案

第 52 期日本伝熱学会東北支部事業計画(案)

1．学生発表会（日本伝熱学会学生会委員会・東北伝熱懇話会共催）
日時： 平成 25 年 5 月 11 日(土) 12:00～14:45
場所： 東北大学流体科学研究所 21 世紀 COE プログラム棟 3 階 セミナー室

2．春季講演会
日時： 平成 25 年 5 月 11 日(土) 16:00～17:45
場所： 東北大学流体科学研究所 21 世紀 COE プログラム棟 3 階 セミナー室

3．秋季セミナー（福島地区担当）
※青森地区と福島地区の担当順を入れ替え、青森地区は第 53 期で担当する。
日時： 平成 25 年 9 月 14 日(土)～15 日(日)
場所： 福島県郡山市（予定：詳細が決まり次第会員に連絡予定）

4．役員会
年数回程度（随時）

5．第 50 回日本伝熱シンポジウム準備及び運営
2013 年 5 月 29 日(水)～31 日(金)にシンポジウム開催

6．セミナー・講習会等の協賛
第 18 回東北ジョイント夏季セミナー
主催： 化学工学会東北支部
共催： 日本伝熱学会東北支部、東北伝熱懇話会、他
日時： 平成 25 年 8 月 30 日(金) ～ 31 日(土)
場所： 山形（米沢地区）を予定
内容： 7 件の講演を予定 (http://www.che.tohoku.ac.jp/scej/index.html)

平成 25 年度日本エネルギー学会東北支部講演会ならびに見学会
主催： 日本エネルギー学会東北支部
協賛： 日本伝熱学会東北支部、東北伝熱懇話会、他
（日時・場所について、詳細が決まり次第会員に連絡予定）

第５号議案

東北支部

支 部 収 支 予 算 書

平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

収入の部　　（単位:円）

科　　目	予 算 額（平成25年度）	予 算 額（平成24年度）	差 異	備　　考
1 本部からの交付金収入	83,000	82,000	△1,000	
2 事業収入	570,000	565,000	△5,000	
講演会	120,000	115,000	△5,000	
参加費	120,000	115,000	△5,000	
懇親会			0	
セミナー	450,000	450,000	0	
参加費	450,000	450,000	0	
懇親会			0	
その他			0	
3 補助金等収入	0	0	0	
XXX			0	
4 寄付金収入	0	0	0	
XXX			0	
5 雑 収 入	0	0	0	
預金利息			0	
雑収入			0	
6 特定預金取崩収入	0	0	0	
XXX引当預金			0	
XXX引当預金			0	
			0	
当期収入合計　（A）	653,000	647,000	△6,000	
前期繰越収支差額	410,186	592,909	△182,723	
収入合計　（B）	1,063,186	1,239,909	176,723	

支出の部　　（単位:円）

科　　目	予 算 額（平成25年度）	予 算 額（平成24年度）	差 異	備　　考
1 事業費	720,000	795,000	75,000	
学術集会費	670,000	695,000	25,000	
講演会	120,000	115,000	△5,000	
開催費	120,000	115,000	△5,000	
懇親会			0	
セミナー	550,000	580,000	30,000	
開催費	550,000	580,000	30,000	
懇親会			0	
その他			0	
学会誌等発行事業費	0	0	0	
支部XXX誌	0	0	0	
編集費			0	
印刷製本費			0	
発送費			0	
会 議 費	50,000	100,000	50,000	
会議費	50,000	100,000	50,000	
旅費			0	
通信連絡費			0	
2 管理費	30,000	20,000	△10,000	
事務局人件費			0	
消耗品費	10,000		△10,000	
事務局通信郵送費	20,000	20,000	0	
雑　　費			0	
3 固定資産取得支出	0	0	0	
什器備品購入支出			0	
4 特定預金支出	0	0	0	
XXX引当預金			0	
XXX引当預金			0	
			0	
当期支出合計　（C）	750,000	815,000	65,000	
当期収支差額　（A）－（C）	△97,000	△168,000	△71,000	
次期繰越収支差額（B）－（C）	313,186	424,909	111,723	

第 6 号議案

平成 25 年度(第 52 期)役員改選(案)

候補者

支部長	(1) 稲村　隆夫		
副支部長	(2) 大黒　正敏※	(企画)	
	(3) 小原　拓※	(庶務)	
協議員	(4) 江原　真司		
	(5) 東　之弘※		
	(6) 門叶　秀樹		
	(7) 足立　高弘※		
幹事			
青森地区	(8) 麓　耕二	(9) 野田　英彦	
岩手地区	(10) 福江　高志	(11) 若嶋　振一郎	
秋田地区	(12) 大徳　忠史	(13) 野澤　正和	
山形地区	(14) 鹿野　一郎	(15) 安原　薫	
宮城地区	(16) 星　朗	(17) 泉　正明※	
福島地区	(18) 田中　三郎	(19) 一色　誠太※	
監事	(20) 佐々木　直栄	(21) 廣瀬　宏一※	

(※は第 51 期からの留任)

第 50 回日本伝熱シンポジウム（仙台）について

平成 25 年 5 月 11 日
東北大学流体科学研究所　円山 重直
小宮 敦樹

1. 開催日程
シンポジウム　：2013 年 5 月 29 日（水）- 2013 年 5 月 31 日（金）の 3 日間
懇親会　　：2013 年 5 月 30 日（木）

2. 開催場所
ウェスティンホテル仙台および仙台トラストシティ
http://www.westin-sendai.com/index.html

3. プログラム
一般講演　　：247 件
OS　　：69 件（水素・燃料電池：26 件，蓄熱：13 件，燃焼研究：19 件，非線形：11 件）
優秀プレゼン　：35 件
合　計　　：351 件
（タイムテーブル参照）

4. 日本伝熱学会特定推進研究特別セッション
2013 年 5 月 30 日　9：30−11：30 (A 室)
「エネルギー・環境戦略と特定推進研究による伝熱研究の展開」
総合司会：小澤　守（関西大学）
9:30-10:30　基調講演　司会：宇高義郎（横浜国立大学）
10:30-11:30　特定推進研究の紹介　司会：小澤守（関西大学）

5. 付帯会議
別表のとおり.

6. 事前参加登録状況（4 月 14 日現在）
シンポジウム参加登録　：485 名（一般：275 名，学生：210 名）
懇親会参加登録　　：257 名（一般：195 名，学生：62 名）
参考：富山シンポ　事前参加登録　468 名，事前懇親会参加登録　247 名

7. 後援・共催
後援　　：日本学術会議（回答待ち），仙台市（予定），仙台観光コンベンション協会（予定）
共催・協賛　：23 学協会

8. 展示・広告
機器展示　　：7 社
カタログ展示　：1 社
広告　　：15 社
（展示広告収入　129 万円　を予定）

9. 講演論文集 CD
ウェブで公開するものと同様の形式で作成予定.

＜別表＞

開催日	時刻	会議名	人数	お弁当
5/28 火	13:00 – 18:00	日本機械学会 熱工学部門 第 91 期 第 1 回運営委員会/新旧委員長会議	40-50	無
5/29 水	12:00 – 13:00	TSE 編集委員会	14	有
5/29 水	12:00 – 13:00	伝熱学会　企画部会	15	有
5/29 水	12:00 – 13:00	伝熱学会　編集出版部会	20	有
5/30 木	12:00 – 13:00	熱工学部門　出版委員会	8	有
5/30 木	12:00 – 13:00	伝熱学会　新旧会長副会長会議	8	有
5/31 金	11:00 – 12:00	伝熱学会　協議員会	70	無
5/31 金	12:30 – 15:30	伝熱学会　第 52 期第一回理事会	30	有
5/31 金	12:00 – 13:00	IHTC-15　合同連絡会	7	有
5/31 金	13:00 – 14:00	IHTC-15　組織委員会	23	無
5/31 金	14:00 – 15:30	IHTC-15　論文委員会	20	無
5/31 金	15:30 – 17:00	IHTC-15　実行委員会	26	無

シンポジウムタイムテーブル

第50回日本伝熱シンポジウム[仙台]　　タイムテーブル[第1日：5月29日(水)]

A 室	B 室	C 室	D 室	E 室	F 室	G 室	H 室	I 室
A11 OS 水素・燃料電池1 9:00-10:20	B11 空調・熱機器1 9:20-10:20	C11 自然エネルギー1 9:20-10:20	D11 マイクロ伝熱1 9:00-10:20	E11 沸騰1 9:20-10:20	F11 OS 蓄熱・ヒートポンプ技術と熱・物質移動1 9:00-10:20	G11 ふく射1 9:20-10:20	H11 自然対流・複合対流1 9:00-10:20	I11 多孔質体の伝熱1 9:20-10:20
A12 OS 水素・燃料電池2 10:30-11:50	B12 空調・熱機器2 10:30-11:50	C12 自然エネルギー2 10:30-11:50	D12 マイクロ伝熱2 10:30-11:50	E12 沸騰2 10:30-11:30	F12 OS 蓄熱・ヒートポンプ技術と熱・物質移動2 10:30-11:50	G12 ふく射2 10:30-11:50	H12 自然対流・複合対流2 10:30-11:50	I12 多孔質体の伝熱2 10:30-11:50
A13 OS 水素・燃料電池3 13:10-14:50	B13 空調・熱機器3 13:30-14:50	C13 物質移動 13:10-14:50	D13 マイクロ伝熱3 13:30-14:50	E13 沸騰3 13:30-14:50	F13 OS 蓄熱・ヒートポンプ技術と熱・物質移動3 13:10-14:50	G13 ふく射3 13:30-14:30	H13 自然対流・複合対流3 13:30-14:50	I13 凝縮 13:30-14:50
				SP1 優秀プレゼンテーション賞ショートプレゼンテーション 15:00-15:30	SP2 優秀プレゼンテーション賞ショートプレゼンテーション 15:00-15:30	SP3 優秀プレゼンテーション賞ショートプレゼンテーション 15:00-15:30	SP4 優秀プレゼンテーション賞ショートプレゼンテーション 15:00-15:30	
15:40-17:00　優秀プレゼンテーション賞　ポスターセッション　(A室)								

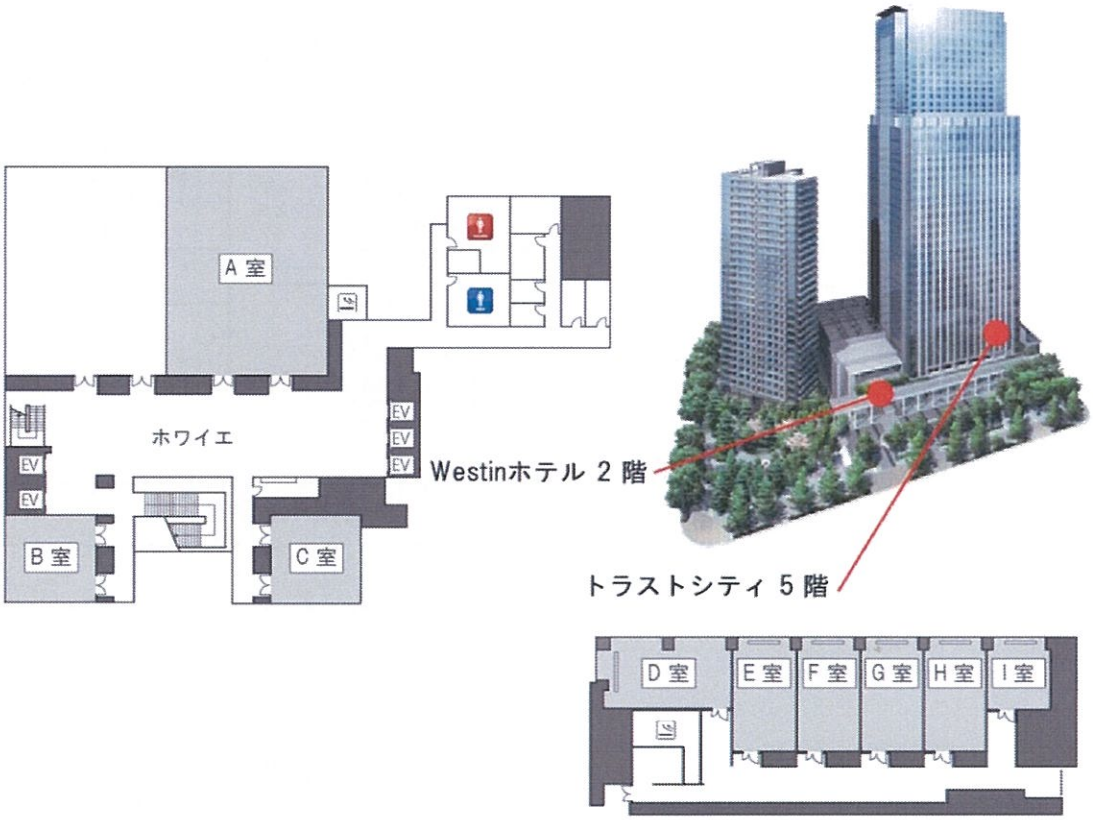
第50回日本伝熱シンポジウム[仙台]　タイムテーブル[第2日： 5月30日(木)]

A室	B室	C室	D室	E室	F室	G室	H室	I室
A21 特別セッション 9:30-11:30	B21 空調・熱機器4 9:00-10:20	C21 反応・燃焼 9:00-10:20	D21 マイクロ伝熱4 9:00-10:20	E21 沸騰4 9:00-10:20	F21 OS 非線形熱流体現象と伝熱1 9:00-10:20	G21 ヒートパイプ1 9:00-10:20	H21 バイオ伝熱1 9:00-10:20	I21 強制対流・噴流1 9:00-10:20
	B22 分子動力学1 10:30-11:50	C22 OS 燃焼研究の最前線1 10:30-12:10	D22 マイクロ伝熱5 10:30-11:50	E22 沸騰5 10:30-11:50	F22 OS 非線形熱流体現象と伝熱2 10:30-11:50	G22 ヒートパイプ2 10:30-12:10	H22 バイオ伝熱2 10:30-11:50	I22 強制対流・噴流2 10:30-11:50
A23 OS 水素・燃料電池4 13:30-14:50	B23 分子動力学2 13:30-14:50	C23 OS 燃焼研究の最前線2 13:10-14:50	D23 マイクロ伝熱6 13:30-14:50	E23 沸騰6 13:10-14:50	F23 OS 非線形熱流体現象と伝熱3 13:30-14:30	G23 ヒートパイプ3 13:10-14:50	H23 バイオ伝熱3 13:30-14:50	I23 強制対流・噴流3 13:30-14:50
	15:10-16:00		特別講演 (A室)					
	16:10-17:40		総会 (A室)					
	18:00-20:00		懇親会 (A室)					

第50回日本伝熱シンポジウム[仙台]　タイムテーブル[第3日： 5月31日(金)]

A室	B室	C室	D室	E室	F室	G室	H室	I室
	B31 分子動力学3 9:00-10:20	C31 OS 燃焼研究の最前線3 9:00-10:20	D31 マイクロ伝熱7 9:00-10:20	E31 沸騰7 9:20-10:20	F31 電子機器の冷却1 9:00-10:20	G31 ヒートパイプ4 9:00-10:20	H31 OS 水素・燃料電池5 9:00-10:20	I31 強制対流・噴流4 9:00-10:20
	B32 分子動力学4 10:30-12:10	C32 OS 燃焼研究の最前線4 10:30-12:10	D32 マイクロ伝熱8 10:30-11:50	E32 計測技術1 10:30-12:10	F32 電子機器の冷却2 10:30-11:50	G32 融解・凝固1 10:30-11:50	H32 OS 水素・燃料電池6 10:30-12:10	I32 強制対流・噴流5 10:30-11:30
			D33 マイクロ伝熱9 13:10-14:50	E33 計測技術2 13:10-14:50	F33 電子機器の冷却3 13:10-14:30	G33 融解・凝固2 13:10-14:30	H33 熱物性1 13:10-14:30	I33 混相流1 13:10-14:30
					F34 電子機器の冷却4 14:40-15:40	G34 融解・凝固3 14:40-16:00	H34 熱物性2 14:40-15:40	I34 混相流2 14:40-15:40

会場平面図と部屋のサイズ



Westin ホテル 2 階			トラストシティ 5 階		
A 室	286 m²	300 名	D 室	123 m²	82 名
B 室	66 m²	60 名	E 室	95 m²	79 名
C 室	66 m²	60 名	F 室	95 m²	79 名
			G 室	95 m²	79 名
			H 室	95 m²	79 名
			I 室	60 m²	30 名

支部細則の改定について

公益社団法人日本伝熱学会東北支部規則

第１章　総　則

（名称）

第１条　日本伝熱学会（以下「学会」という．）定款第３条の規定に基づいて東北地区（青森，秋田，岩手，山形，宮城，福島の各県）に支部を設け，日本伝熱学会東北支部（以下「本支部」という．）と称する．

（事務所の所在地）

第２条　本支部は，事務所を東北地区に置く．

第２章　目的および事業

（目的）

第３条　本支部は，東北地区における伝熱に関する学術および技術の進展と知識の普及および国際的な交流をはかることを目的とする．

（事業）

第４条　本支部は，前条の目的を達するために，会員のみならず非会員，特に企業に勤務する人々や次世代を担う学生をも対象として，次の事業を行う．

（１）研究会，講演会の開催
（２）講習会，セミナーの開催
（３）研究および調査の実施
（４）関連学術・技術団体との交流
（５）その他，第３条の目的を達成するための適切な事業

第３章　会　員

（支部会員）

第５条　東北地区に勤務または在住あるいは在学する学会会員をもって本支部会員とする．

２　本支部会員であり学会の正会員であるものを本支部正会員とする．

第４章　役　員

（名称および人数）

第６条　本支部に次の役員を置く．

（１）幹事17名以内（うち支部長１名，副支部長２名を含む．）
（２）監事２名

（選任方法）

第７条　役員は，支部総会において本支部正会員の中から選任する．

２　役員のうち１名以上は学会の理事を兼ねるものとする．

（任務）

第８条　支部長は，本支部を代表し，本支部の業務を総括し，役員会と支部総会の議長となる．

２　副支部長は，支部長を補佐し，支部長に事故のあるときはその任務を代行する．

３　幹事は，本支部の業務を執行する．

４　監事は，本支部の業務および会計を監査する．

（任期）

第９条　役員の任期は１年とし，再任を妨げない．

２　支部長または副支部長の任期は１年とする．
但し、再任は１期とする．

第５章　会　議

（支部総会）

第10条　支部総会（定時総会）は，毎年１回会計年度終了後３か月以内の間に支部長が招集する．

２　支部総会（臨時総会）は，支部長が必要と認めたとき，および本支部正会員の10分の１以上から請求があったときに，支部長があらかじめ会議の議題を示して招集する．

３　支部総会は，次の事項を審議し議決する．

（１）事業計画案および予算案

（２）事業報告書および決算報告書
（３）役員の選任
（４）学会の理事と協議員候補者の選出
（５）規則の改正案
（６）その他本支部の運営に関する重要事項

4　支部総会は，本支部正会員の５分の１以上の出席をもって成立する．ただし，欠席する支部会員があらかじめ出席する他の本支部正会員に議事に対する意志の遂行を委任した場合には，これを出席者とみなす．

5　支部総会は，出席者の過半数をもって議決する．ただし，本支部の規則の改定については，第17条の定めるところによる．

6　本支部は，支部総会の議決事項をその都度学会会長に報告する．

（役員会）

第11条　役員は，役員会を組織する．

2　役員会は，支部長が本支部の業務の執行に関して必要と認めたときに招集する．

3　役員会は，支部総会に付議する事項ならびに本支部の業務に関する重要事項を審議し議決する．

4　役員会は，幹事の過半数をもって成立する．ただし，欠席する幹事があらかじめ出席する他の幹事に議事に対する意志の遂行を委任した場合には，これを出席者とみなす．

5　役員会は，出席者の３分の２以上の同意をもって議決する．

第６章　委員会等

（委員会等）

第12条　第４条に定める事業を執行するために，本支部に委員会を置くことができる．

2　委員会等の委員の過半数は本支部正会員でなければならない．

3　委員会等の行う事業に対する本支部からの支出金について，委員会等は，その使途を事業年度ごとに支部長に報告しなければならない．

第７章　会　計

（経費支弁の方法）

第13条　本支部の経費は，学会からの支部活動交付金，本支部の主催または共催する事業およびその他の収入をもって支弁する．

（会計監査）

第14条　本支部の予算と決算は，監事の監査を受けなければならない．

（会計報告）

第15条　支部長は，会計年度終了後，支部定時総会において当該年度の決算報告を行い，その承認を得なければならない．

第16条　本支部の会計年度は，毎年４月１日に始まり翌年３月31日に終わる．

第８章　規則の改定

（規則の改定方法）

第17条　この規則を改定するためには，支部総会において出席者の４分の３以上の同意による議決が必要である．

補　則

（細則）

第18条　この規則の実施についての必要な細則は，役員会の議決を経て別に定める．

付　則

1．　この規則は，平成8年11月9日から施行する．

改　定

平成10年4月7日
平成 23年12月 3日 理事会承認　平成24年4月1日（公益社団法人日本伝熱学会登記日）施行

日本伝熱学会東北支部運営細則

1．役員構成および選出

1)支部長　　1名

2)副支部長　　2名

2名の内1名は事務担当副支部長とし，他の1名は企画担当副支部長とする．

学会理事は，兼任とする．

3)支部長，副支部長を除く幹事　　14名以内

~~学会理事および協議員は，兼任とする．~~

各県からの幹事の数が平衡の取れるように考慮する．

4)監事　　2名

1名は，前事務担当副支部長とする．

5)任期

支部長および副支部長の任期は1年とする．学会役員を兼ねる幹事は再任するものとし，実質上2年の任期とする．

6)選出

役員は支部正会員の投票により選出する．

選出方法の詳細については別に定める．

2．役割分担

主たる事業・役割は下記のようであり，役員が年度ごとに適宜分担する．ただし，会計および庶務は事務担当副会長の分担とする．

1）地区伝熱セミナー

2）研究講演会

3）支部総会

4）企画

5）会計

6）庶務

3．当面の支部活動

事　業

当面は学会からの支部交付金を財政基盤として活動する．

1）地区伝熱セミナー

規模：1泊2日

担当：宮城県以外の各県持ち回りで，東北地区内で開催

時期：担当地区に一任するが，原則として，7月から11月の間

経費：支部交付金の一部で充当できる範囲

2）研究講演会

規模：半日程度

担当：宮城県内の担当幹事

時期：原則として，春期（4～6月）

3）支部総会

規模：半日

担当：事務担当副会長

時期：研究講演会と同時開催

4）その他

他の学会・協会との共催事業および外国の研究者の講演会等は，適宜決定し実施する．

また，至急，支部会員の連絡網の確立を図る．

4．付　則

この細則は，平成8年11月9日から施行する．